

不動産・動産 記入例

様式第11号(第40条関係)

津山圏域消防組合 消 防 長 殿					〇〇年 〇〇月〇〇日 提出年月日を記入	
届出人住所 岡山県津山市林田〇〇番地						
職 業 飲食業						
氏 名 消防 太郎						
建物(住宅・店舗等)が焼損した時の様式 (火災損害届の解説1(1)イ参照)						
火 災 損 害 届 (不動産・動産用)						
1	り 災 日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		損 害 見 積 額	不動産の損害見積額総合計を記入	
2	り 災 場 所	岡山県 津山市林田〇〇番地		不動産	1,530,000 円	
	及び対象名	焼き肉じゅうじゅう 店舗兼住宅		動 産	759,100 円	
り災物件と届出人の関係		1. 所有者 2. 管理者 3. 占有者 4.				
3	り災建物の構造・規模	構 造	木造 スレート葺 モルタル壁(張)	用 途	店舗兼住宅	
		階 層	地上 2 階	新築当初にかかった建築金額を記入	132㎡	
4	り 災 建 物 の 経 過	建 築 年 月	〇〇 年 〇 月		建 築 金 額	20,000,000円
		購 入 年 月	建売住宅・中古住宅等を購入した場合に記入			円
		増改築年月	〇〇 年 〇 月		増改築金額	500,000円
		増改築年月	3回以上増改築した場合は別紙火災損害届に記入		増改築にかかった金額を記入	
5	建物以外の不動産り災状況	り災物件名	り 災 種 別	数量又は面積	取得又は建設年月	金額を記入
		塀	焼損・水損・他	10m	〇〇年 〇月	500,000円
6	火災保険の契約状況	保 險 会 社 名	契 約 区 分	契 約 年 月	保 險 金 額	
		岡山損害保険	不動産・動産	〇年 〇月	20,000,000円	
		岡山損害保険	不動産・動産	〇年 〇月	10,000,000円	
			不動産・動産	年 月	円	
			不動産・動産	年 月	円	

津 山 圏 域 消 防 組 合

り災した建物の居住者について記入して下さい。(事務所等居住者がいない場合は空欄)					
7	り 災 世 帯 員	氏 名	続 柄	生 年 月 日 ・ 年 齢	性 別
		消防 太郎	世帯主	〇〇年 〇月 〇日生 〇〇歳	男・女
		消防 花子	妻	〇〇年 〇月 〇日生 〇〇歳	男・女
		消防 次郎	長男	〇〇年 〇月 〇日生 〇〇歳	男・女
				年 月 日生 歳	男・女
				年 月 日生 歳	男・女
				年 月 日生 歳	男・女
8	連絡先	住所 津山市林田〇〇番地	氏名 消防 太郎	電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
注 意 事 項					
1. この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。 2. この届出の提出がなければ、り災の証明書が発行できない場合があります。 3. この届出は、建物1棟ごと、又は所有者ごとに作成し、り災した日から起算して1週間以内に提出してください。 4. この届出には、動産がり災した場合、「り災物件明細書」を添付してください。					
記 入 要 領					
(4の欄) 1. 建築購入金額は、り災した建物の総建築費又は総購入費を記入してください。 2. 建物の用途欄は、住宅、店舗、倉庫、工場、物置、作業場等り災前に使用されていた用途を記入してください。 3. 建物を建築又は購入してから、り災するまでの間に増・改築した場合は具体的に記入してください。 4. 坪を㎡であらわす場合は、3.3倍してください。					
(5の欄) 1. り災した物件の欄は、塀の類、庭木の類、物干し台等り災した物件を記入してください。 2. り災種別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼損・水損その他の意味は、次のとおりです。 (1) 焼 損 焼けた物、熱で変質、変形した物等 (2) 水 損 消火のために、濡れた物、壊れた物、汚れた物等 (3) その他 煙で汚れた物、運び出すとき、避難するときに壊れた物等					
(6の欄) 1. 契約区分の欄は、該当するものを○で囲んでください。					
(7の欄) 1. 世帯員である同居人も記入してください。					
(8の欄) 1. 今後の連絡先の住所、電話番号を記入してください。					
備 考 不明な点の問い合わせ及び提出は、次の消防署へお願いします。					
調査担当 署・所 氏名					
電話番号 ()					

津 山 圏 域 消 防 組 合